



メディカルタウン構想の現状について
南魚沼市が推進しているメディカルタウン構想に該当する地域のこれまでの状況や、それに関する市議会一般質問と答弁の内容等について佐藤委員（南魚沼市議会議員）より説明。その後意見交換。基幹病院周辺では今後最低14年間は農振除外が難しいことを確認。



浦佐地区の活性化に向けた動向について
南魚沼市が推進しているメディカルタウン構想や南魚沼版CCRC、グローバルTパーク、浦佐駅構内の有効活用等の取組状況について佐藤委員（南魚沼市議会議員）より説明。その後意見交換。浦佐駅は駅舎の一部を活用する具体的取組が始まっていることを確認。



魚沼基幹病院周辺の農業振興地域指定の現状について
新潟県が推進している農政関係の事業計画の進捗状況等について立川委員（南魚沼市U&I）ときめき課長より説明。その後意見交換。当該地域での開発行為が困難となった原因の究明や検証のため、南魚沼市当局への質問状の提出を検討することを確認。

地方創生について
南魚沼市が推進している南魚沼版CCRC等の現状について立川委員（南魚沼市U&I）ときめき課長より説明。その後、サードビル付き高齢者向け住宅（サ高住）、クラウドファンディング、6次産業化への展開や医療食品開発の可能性、大和商工会としての今後の取組方針等について意見交換。

南魚沼版CCRCの動向、サービステイションについて
南魚沼版CCRCの取組の一環として、サ高住整備の動向、一般財団法人南魚沼まちづくり推進機構（MMDO）の現状等について、MMDOの荻田マネージャーより情報提供。その後意見交換。人が集まる場所づくりについて地域の食を活かしたビジネス

今まで取り組んできたこと振り返りと今後大和商工会として取り組むべきことについて（7年間の取組の総括）
各年度の活動報告及びその抜粋資料に基づき事務局より説明。その後、オプザバー熊倉氏による3つの負債（土地利用・南魚沼版CCRC・グローバルTパーク）と3つの資産（魚沼基幹病院との関係構築・国際

情報発信の取組について
魚沼基幹病院、国際大学、北里学院に設置した情報ラック等による情報提供の効果、大和商工会によるPRパンフレットの作成、南魚沼まちづくり推進機構（MMDO）の現状等について事務局より説明。その後意見交換。研究委員会の活動は今年度で区切りをつけることを確認。

展開の研究やキャッシュレス化等についてMMDOの荻田マネージャーより情報提供。その後意見交換。



▲MMDO荻田マネージャー

PR冊子「大和の秘密」掲載事業者の反応について
情報提供は大和商工会として核とすべき取組であり、今後も継続すべきとの認識を確認。

REPORT 活動報告 2018

大和商工会 メディカルタウン 研究委員会

最終号

7年間の活動の成果と課題

Grid of 14 report covers from 2013 to 2018, including the final issue '7年間の活動の成果と課題'.

私達の研究委員会です。
MEMBERSHIP

- List of committee members including names like 門山好和, 笠原貴浩, 小島哲也, etc.

大和商工会
メディカルタウン研究委員会
発行
電話 025-7777-3500
FAX 025-7777-4165
2019年4月発行

# 大和商工会メディカルタウン研究委員会

## 7年間の成果と課題

**南** 魚沼市が掲げた「南魚沼市メディカルタウン構想」への対応を協議する場として発足したメディカルタウン研究委員会。これまでにない様々な視点で活動してきました。その中で大きな一歩となったのが、「近くて遠い存在」だった国際大学、北里大学保健衛生専門学院、さらに新たな地域資源となった魚沼基幹病院を加えた三者との関係づくり。三者を委員として迎え、交流・連携体制が構築できたことは、大きな資産となりました。一方、活動の大きな柱の1つである事業者の誘致とそのための都市計画用途地域の見直しについては、精力的な検討と市への提案を行ってきましたが、県が実施する農地関連事業と、委員会としての方向性の一致を見出すには至りませんでした。しかし、蓄積された経験は今後の商工会活動をさらに活性化するための財産となりました。これら、7年間で得た成果と経験を活かし、次のステップへ進むことを委員一同で確認し合いました。委員会の7年間の軌跡を振り返ります。

### 群馬県前橋市、長野県佐久市へ先進地視察を実施

H25.11.12-13

1泊2日の日程で、群馬・長野両県への視察研修を実施しました。群馬県では、先進医療システムを導入した群馬大学附属病院の状況について、群馬県産業政策課先端医療推進室に話を聞いた後、医療・大学・商業をつなぐ「まちなかキャンパス」事業について、前橋商工会議所に話を聞きました。長野県では、総合病院再編により機能の約2/3が他地域に移転する白田町商工会と、移転するJA長野厚生連佐久総合病院にそれぞれの立場から話を聞きました。

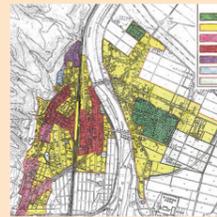


まちなかキャンパス事業について拠点施設「いきいきまちの駅「スマイル」」を視察▶

### 都市計画用途地域見直し要望書を提出

H27.02.24

研究委員会の第2作業班を中心に検討してきた都市計画用途地域（浦佐地区）について、再検討の要望書を作成し、大和商工会会長名で南魚沼市長に提出しました。主な要望内容は以下の2点です。①外壁の後退距離▶第一種低層住居専用地域について、各地区で異なる指定（浦佐地区は1.5m）の統一及び後退距離の縮小ないしは廃止。②第一種住居専用地域の線引き▶県道沿線から25mとなっている箇所を現行の道路・民有地の境界に変更。



作業班が作成した用途地域見直し案（一部抜粋）▶

### 国際大学学生による工場見学と試食会を開催

H27.04.15

「国際大学の学生の皆さんに地元工場の現場をぜひ見てほしい」という委員からの提案を受け、(株)みやまにおいて、国際大学の学生の皆さんによる餅製造工場の見学と餅の試食会を開催しました。当日は16か国、約50名の留学生が参加し、その様子はNHKの取材を受け、「おはよう日本」で関東甲信越地域に放送されました。参加した学生へのアンケートではほとんどが「面白かった」と回答。餅の一番人気はきなこ、僅差でチーズ&トマトソースでした。



餅の試食会の様子▶

### 魚沼基幹病院、国際大学、北里学院に専用情報発信ツールを整備

H29~

平成28年度に魚沼基幹病院スタッフを対象に大和商工会が実施した需要動向調査結果を受けて、大和地域内での買い物・サービスに関する情報提供の取組として、魚沼基幹病院、国際大学、北里大学保健衛生専門学院の3施設にチラシやパンフレットによる情報発信ができるようになりました。施設によって設置や配布の方法は異なりますが、これにより、各施設の職員や学生などへの個店情報・イベント開催などの情報提供が可能となりました。



北里学院内の学生食堂入口に設置した情報ラック▶

### 研究委員会開催日程

### 主な協議事項

① H24.08.06	第1回研究委員会【発足】	○南魚沼市メディカルタウン構想等について自由討論
② H24.11.13	第2回研究委員会	○基幹病院等に関わる需要調査
③ H25.02.21	第3回研究委員会	○基幹病院に関わる業務委託等について
④ H25.06.05	第1回研究委員会	○商工会地域振興助成事業にて委員会を運営する趣旨説明
⑤ H25.07.24	第2回研究委員会	○都市計画用途地域の見直しについて ○ICLOVEについて ○基幹病院設立準備室との話し合いについて
⑥ H25.09.25	第3回研究委員会	○先進地視察研修について ○委員会活動の周知について
⑦ H26.01.17	第4回研究委員会	○先進地視察のまとめについて ○基幹病院の委託業務について
⑧ H26.02.25	第5回研究委員会	○国際大学による工場見学について ○用途地域の見直しについて
⑨ H26.05.14	第1回研究委員会	○基幹病院の委託業務について ○用途地域見直し提言書提出について
⑩ H26.07.16	第2回研究委員会	○メディカルタウン構想の現状について ○魚沼基幹病院の運営に伴う委託業務説明会について
⑪ H26.09.16	第3回研究委員会	○北里大学学生・スタッフへのアンケートについて
⑫ H26.12.17	第4回研究委員会	○魚沼基幹病院スタッフとの懇談会・アンケート実施について ○魚沼基幹病院スタッフとの懇談会開催について（10/1開催）
⑬ H27.03.18	第5回研究委員会	○プラチナタウン勉強会について ○用途地域の見直しについて ○基幹病院スタッフとの懇談会における意見・要望と取りまとめについて
⑭ H27.04.15	国際大学・北里学院学生との交流事業	○用途地域の見直しについて ○プレミアム商品券について ○プラチナタウン勉強会について ○ゆきぐに大和病院のあり方について
⑮ H27.08.05	第1回研究委員会	○工場見学、地元食材を使った料理試食会開催（学生約50名参加）
⑯ H28.01.27	第2回研究委員会	○CCRC・メディカルタウンの現状について ○基幹病院周辺の大規模店出店について ○CCRCについて
⑰ H28.03.14	第3回研究委員会	○ICLOVE・グローバルITパークについて ○国の機関移転について等 ○CCRCについて ○メディカルラリーについて
⑱ H28.08.01	第1回研究委員会	○CCRCについて ○グローバルITパークについて ○メディカルラリーについて
⑲ H28.08.27	うおぬまメディカルラリーエキストラ参加	○基幹病院からの協力要請を受けて13名参加
⑳ H28.11.28	第2回研究委員会	○CCRCについて ○グローバルITパークについて
㉑ H29.03.17	第3回研究委員会	○CCRCについて ○サテライトオフィス事業について
㉒ H29.08.08	第1回研究委員会	○住民・基幹病院スタッフ向け需要動向調査について ○メディカルラリーについて ○CCRCについて
㉓ H29.09.02	うおぬまメディカルラリーエキストラ参加	○住民・基幹病院スタッフ向け需要動向調査結果を受けた方策について ○基幹病院からの協力要請を受けて10名参加
㉔ H29.12.12	第2回研究委員会	○グローバルITパーク・サテライトオフィスについて
㉕ H30.03.16	第3回研究委員会	○情報不足を補う取組について ○これまでの取組の成果と課題について
㉖ H30.08.07	第1回研究委員会	○メディカルタウン構想の現状について ○地方創生について ○情報発信の取組について
㉗ H30.10.04	魚沼基幹病院防災訓練協力	○基幹病院からの協力要請を受けて11名参加
㉘ H30.12.21	第2回研究委員会	○浦佐地区の活性化について ○CCRCについて
㉙ H31.03.20	第3回研究委員会【最終回】	○魚沼基幹病院周辺の農振地域指定の現状について ○これまでの取組の振り返りと今後大和商工会として取組むべきことについて